

2020 年前期 幾何学 A 演習問題 No.6 問 63–問 72 (7/3 配布分)

中レポート課題は問 63, 問 64, 問 65, 問 70. 中レポート, 演習発表原稿の提出締め切りは 7/9.

キーワード:  $C^\infty$  級写像の合成, 合成写像の全微分, 曲線の速度ベクトル

設定: 以下  $n_1, n_2, n_3 \in \mathbb{Z}_{\geq 0}$  とし,  $U_1, U_2, U_3$  をそれぞれ  $\mathbb{R}^{n_1}, \mathbb{R}^{n_2}, \mathbb{R}^{n_3}$  の空でない開集合とする.

また  $\varphi: U_1 \rightarrow U_2, \psi: U_2 \rightarrow U_3$  をそれぞれ  $C^\infty$  級写像とする.

問 63. (中レポート)

$$(\psi \circ \varphi)^* = \varphi^* \circ \psi^* \quad \text{as } C^\infty(U_3) \rightarrow C^\infty(U_1)$$

となることを示せ (講義 Lemma 7.1.2).

問 64. (中レポート)

$$\psi \circ \varphi: U_1 \rightarrow U_3$$

は  $C^\infty$  級写像であることを示せ (講義 Theorem 7.1.1).

問 65. (中レポート)  $p \in U_1$  を固定する. このとき

$$(d(\psi \circ \varphi))_p = (d\psi)_{\varphi(p)} \circ (d\varphi)_p$$

が成り立つことを示せ (講義 Theorem 7.1.3).

問 66. 次の等式と「連鎖律」の関連について述べよ:

$$(J(\psi \circ \varphi))_p = (J\psi)_{\varphi(p)} \cdot (J\varphi)_p$$

(講義 Corollary 7.1.4).

設定: 以下  $n \in \mathbb{Z}_{\geq 0}$  とし,  $U$  を  $\mathbb{R}^n$  の空でない開集合とする. また  $(a, b)$  を空でない開区間とする.

問 67.

$$c: (a, b) \rightarrow U \subset \mathbb{R}^n, (a, b) \mapsto (c_1(t), \dots, c_n(t))$$

を  $U$  上の  $C^\infty$  級曲線とする. このとき以下が成り立つことを示せ.

$$\dot{c}(t_0) = \sum_{i=1}^n c'_i(t_0) \left( \frac{\partial}{\partial x_i} \right)_{c(t_0)}$$

(講義 Proposition 7.2.4).

問 68.  $p \in U, \eta \in T_p U$  とする. このとき  $U$  上の  $C^\infty$  級曲線  $c: (-\varepsilon, \varepsilon) \rightarrow U$  (ただし  $\varepsilon \in \mathbb{R}_{>0}$ ) であって,  $c(0) = p$  かつ  $\dot{c}(0) = \eta$  となるものが存在することを示せ (講義 Proposition 7.2.5)(Hint: うまい直線を考えれば OK).

設定: 以下  $n_1, n_2 \in \mathbb{Z}_{\geq 0}$  とし,  $U_1, U_2$  をそれぞれ  $\mathbb{R}^{n_1}, \mathbb{R}^{n_2}$  の空でない開集合とし,  $\varphi: U_1 \rightarrow U_2$  を  $C^\infty$  級写像とする. また  $(a, b)$  を空でない開区間とする.

問 69. (定義の確認)  $c: (a, b) \rightarrow U_1$  を  $U_1$  上の  $C^\infty$  級曲線とする. このとき  $(\varphi \circ c): (a, b) \rightarrow U_2$  は  $U_2$  上の  $C^\infty$  級曲線であることを示せ (講義 Proposition 7.3.1).

問 70. (中レポート)  $a < 0 < b$  とし,  $c: (a, b) \rightarrow U_1$  を  $U_1$  上の  $C^\infty$  級曲線であって,  $c(0) = p$  なるものとする. このとき

$$(d\varphi)_p(\dot{c}(0)) = (\varphi \circ c)(0)$$

が成り立つことを示せ (講義 Proposition 7.3.2).

問 71. 写像  $\Xi : T_p U_1 \rightarrow T_{\varphi(p)} U_2$  が以下の条件を満たすとき,  $\Xi = (d\varphi)_p$  となることを示せ (講義 Theorem 7.3.3):

条件: 任意の  $c \in \text{Curve}(U_1, p)$  について,  $\Xi(\dot{c}(0)) = (\varphi \circ \dot{c})(0)$ .

問 72.  $\varphi : \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}^3$  を,  $C^\infty$  級写像であって,  $\varphi((0, 0)) = (0, 0, 1)$  となるものとする. また

- $c_1 : \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}^2, t \mapsto (t, 2t^3)$
- $c_2 : \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}^2, t \mapsto (t^2, t)$

とおく.  $\mathbb{R}^3$  内の曲線  $\varphi \circ c_1, \varphi \circ c_2$  がそれぞれ

- $\varphi \circ c_1 : \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}^3, t \mapsto (t^2, 2t, t^2 + t + 1),$
- $\varphi \circ c_2 : \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}^3, t \mapsto (0, 2t, t + 1).$

となるとする. このとき  $\varphi$  の  $(0, 0)$  におけるヤコビ行列  $(J\varphi)_{(0,0)}$  を求め, さらに線型写像

$$(d\varphi)_{(0,0)} : T_{(0,0)}\mathbb{R}^2 \rightarrow T_{(0,0,1)}\mathbb{R}^3$$

の階数を求めよ (講義 Example 7.3.4 の類題).